

2024 年度
模擬国連会議全米大会
第 41 代日本代表団派遣事業

Japanese Delegation to the National Model
United Nations Conference Project

応募要項
Application Guidelines

目次

1. はじめに
 - 1.1. 団長挨拶
 - 1.2. 選考プロセス担当挨拶
2. 応募資格
3. アドミッションポリシー
4. 選考プロセス
 - 4.1. 選考プロセス概要
 - 4.2. 選考日程
5. 応募
 - 5.1. ステップ1：必要書類を準備する
 - ① 参加申込書
 - ② 志望理由書
 - 5.2. ステップ2：必要書類を提出する
 - 5.3. ステップ3：受理完了通知を受け取る
6. おわりに

1. はじめに

1.1 団長挨拶

全米団へアプライを考慮くださっている皆様、この募集要項を読んでくださっている皆さま、こんにちは。模擬国連会議全米大会第41代日本代表団派遣事業運営局にて団長並びに運営統括を務めております、慶應義塾大学法学部政治学科2年の大滝怜奈と申します。

昨年の8月、2023年度の募集要項に初めて目を通した時、これから自分がどのような課題に取り組む、選考プロセスが自分にとってどのような成長の機会になるのか楽しみに感じたことを覚えています。実際に、全米団や模擬国連の活動に限らず、大学1年生を振り返った時、間違いなくあの2ヶ月間の選考プロセス期間が最も計画的で責任感や緊張を感じながらも日々楽しく課題に取り組む充実した日々であったと感じます。選考プロセスは全米団の活動の始まりであると同時に、その先の団員期とは異なり他の参加者や自分自身との個人戦である部分が大いと考えています。団員期、局員期では同期と支えたり、OBOGや顧問の先生方から専門知識を頂きながら考えを深めていけますが、選考では1人で淡々と課題に向き合うのは忍耐力と全米団への熱意などが試され、辛いと感じるかもしれません。しかしこれから先の全米団員としての成長の最初のプロセスとして自分自身と向き合い時間をかけて自分の能力を分析する貴重な経験となるはずでです。同時に、全米団に限らず、今後の学生生活のためにも長年の自分の弱みに向き合い、強みを発見する機会として活用して欲しいです。

参加者の方々には緊張感や思考力についての成長の感覚を感じつつも不安に飲み込まれずにこの2ヶ月を過ごしてほしいと考えています。第41代運営局は選考参加者のみなさんの今持っている能力や熱意を評価すると同時に、日本代表団として全米大会で活躍する姿を想像しながら選考プロセスの設計に取り組んできました。今年の運営コンセプトに私たち局員が未来の団員の伴走者となれるよう、寄り添いながらサポートできるように体制を整えていきたいという想いを込めたように、参加者のみなさんには、選考だけでなく、その後の全米大会や運営期にまで考えを広げ、それぞれの個性や強みに沿った団員像を想像しながら選考に臨んでほしいです。

応募者の皆さんにとっては、結果に拘わらず、自分の強みや弱み、どのような状況で自分はどのような動きができるか、どのように周りに対して働きかけることができるかなど、常に自分を向上させようと努力し、それが実現していく様を経験していただけるような選考プロセスとなれば嬉しいです。

私たち第41代運営局一同、皆さんが最大限学び、楽しめる選考プロセスとなるように精一杯準備してまいります。たくさんのアプライをお待ちしています。

模擬国連会議全米大会第41代日本代表団派遣事業運営局
運営統括・団長 大滝怜奈

1.2 選考プロセス担当挨拶

皆さま、こんにちは。模擬国連会議全米大会第41代日本代表団派遣事業運営局にて、選考プロセス担当を務めております加納幸希と申します。この度は、弊事業に興味を持ち、応募要項を手にしていただき誠にありがとうございます。

今、皆さんはどのような気持ちでこの応募要項を読んでいるでしょうか？「日本代表」の「選考」という言葉に少し距離を感じている人、応募したいけれどどのような準備をすればよいのか悩んでいる人など、それぞれ不安を抱えているのではないかと想像します。そこでここでは選考プロセスに向かう上でのヒントを少しばかりお伝えできたらと思います。

まず、自分自身と向き合う時間を大切にしてください。あなたはこれまでの経験でどのようなことを学び、これから何を伸ばしていきたいですか？全米団では自身の今の現状の強みや弱みをどのように高められるのでしょうか？選考プロセスでは自分の過去を振り返り、分析する機会が多く提供されています。ぜひ自問自答を繰り返し、自身の現在地を知ることを楽しんでください。

つぎに、あなたの求めているものと全米団が一致しているのかどうかをもう一度見極めてください。あなたは全米団のどのような部分に魅力を感じたのでしょうか？この応募要項だけではなく、全米団HPやSNSには入団後に待っている様々なイベントや過去の団員・局員の声があります。それらを読んで、あなたが得たいものは本当に全米団にあるのか、全米団は本当にあなたを成長させてくれるのか、じっくり考え直してみてください。

選考プロセスでは、一筋縄ではいかない骨の折れる課題に取り組むことになります。その中で自分自身と向き合い、考え、試行錯誤を重ねる過程に少しでも成長や発見を見出していただければと思います。それでは皆さんの挑戦をお待ちしております。

模擬国連会議全米大会第41代日本代表団派遣事業運営局
選考プロセス担当 加納幸希

2. 応募資格

以下の12項目全てを満たす者。必ず続きの注意事項もお読みください。

1. 以下の団体の会員であり、原則「大学1年生かつ新メン[1]」である者[2]。

該当団体:日本模擬国連に加盟する研究会または支部(国立研究会、駒場研究会、日吉研究会、四ツ谷研究会、早稲田研究会、京都研究会、神戸研究会、九州支部、名古屋支部、北陸支部)

2. 選考プロセスを含め、これまでに当事業への参加経験がない者。

3. 2024年3月中旬から4月上旬までの予定を確保し、渡米プログラムの全日程に参加することが可能である者。

4. 上記の渡米プログラムへの参加にあたり、心身の健康に不安がない者[3]。

5. 上記の渡米プログラムへの参加にあたり、渡米時にかかる経費[4]を理解し、負担できる者。

6. 団員として選出されてから大会までの準備期間、及び渡米期間のすべてのプログラムに参加することが可能であり、かつそれを全うする義務を負うことができる者。

7. 帰国後、翌年6月上旬まで続く年間を通した第41代日本代表団派遣事業の運営に携わることが可能であり、かつそれを全うする義務を負うことができる者。

8. 6.7.を達成するため、団員・局員期を含めた弊事業の活動・運営期間である、2023年11月～2025年6月までの間、原則日本国内にいること[5]。

9. 日本での各種模擬国連大会及び通常活動に積極的に参加し、今後の模擬国連活動全般に貢献する意志がある者。

10. 渡米に際してワクチン接種が必要となった場合に所定のワクチンを接種することのできる者[6]。

11. 日本政府の指示に従い、米国入国に必要な手続きを行うことができる者。

12. 不安定な国際情勢などの諸問題に対応するために当事業運営局が下した判断[7]に従う者。

応募要項に関する注意事項

[1] 新メンとは「大学模擬国連を始めて1年以内の者」を指します。

[2] 「原則1年生かつ新メン」との条件を設けた理由は、一般的な4年制大学に通う学生は3年次において就活等で忙しくなり、2年次以降に全米団に入団した場合、3年次における運営との両立が困難になることが予想されるためです。特別な事情がある者や、上記事項に該当しない者については個別に対応いたしますので、必要書類提出前に必ずお問い合わせください。(全米団総務：ga_nmun@jmun.org)

[3] 渡米プログラムへの参加にあたり、身体または精神の健康に関する不安・質問・相談等ございましたら必要書類提出前に必ずお問い合わせください。(全米団総務：ga_nmun@jmun.org)

[4] 毎年参加費は変動しますが、今年は続く円高の影響により渡米の自己負担金は25万円前後になる予定です。(現地での食費や生活費は含まれていません。)また、例年団員選出後、年内に集金を行っています。学生にとっては大きい金額だと思しますので、ご家族などと事前に相談した上で申し込むことを強くお勧めします。渡米プログラムを中止せざるを得ない場合や全米大会が中止になってしまった場合、お預かりした自己負担金は返金いたします。ただし、航空券などのキャンセル料がかかってしまう場合もございますので、ご了承ください。

[5] 役職、時期、期間などによっては短期留学などに行くことができますので、今の時点でそのような予定がある場合は事前にご相談ください。(全米団総務：ga_nmun@jmun.org)

[6] アメリカの提携校訪問時に提携校内の寮などに滞在する場合は、アメリカの法令および提携校の指示により、複数のワクチン接種を求められることがあります。そのため、運営局がワクチンの接種を求めた場合、その指示に従ってワクチン接種をしていただく必要があります。したがって、ワクチン接種をする意思のない方はご応募いただくことができませんのでご注意ください。

[7] 日米両政府や全米大会側の判断によっては、全米大会へのオンライン参加を指示する場合や、大会参加自体の中止を指示する場合があります。

3. アドミッションポリシー

模擬国連会議全米大会第41代日本代表団派遣事業運営局の選考プロセスのアドミッションポリシー（団員受け入れ方針）を公開いたします。

- ① 論理的で批判的な思考力を持って建設的な議論に貢献する気概と日英両言語を用いた対話ができるコミュニケーション能力を有し、向上心をもって主体的に学び続けられる人
- ② 1年半の全米団の活動に自分なりの価値を見出し、全米団へ貢献する熱意、十分な時間的キャパシティ、責任感を持って仕事を全うする意志を持ち、それを行動に移せる人
- ③ 仲間にエンパシーを持って接し、協働できる人
- ④ たとえ困難にぶつかった時であってもそれを乗り越えようと努力できる人

4. 選考プロセス

4.1 選考プロセス概要¹

【応募書類】

- ・参加申込書
- ・志望理由書

【タスクA】

- ・面接（日本語/英語）

【タスクB】

- ・自己分析ペーパー（日本語）

【タスクC】

- ・論文課題（日英選択制）

【タスクD】

- ・D-1 ショートレポート（英語）
- ・D-2 選考会議（英語）

【タスクE】

- ・リフレクションペーパー（日英選択制）

【タスクF】

- ・ヒアリング（日本語）²

¹ 各タスクの詳細については、後日配布予定のタスク指示書をご覧ください。

² 該当者に対してのみ行います。詳細については後日お伝えします。

4.2 選考日程³

日付	タスク	備考
8月1日 (火)	応募開始	
8月26日 (土) 23:59	応募締め切り	
8月30日 (水) ~ 9月1日 (金)	タスク A 実施	オンラインで実施 (詳しい日時等については、参加申込書を参照してください。)
9月2日 (土)	一次選考通過者発表 & タスク公示書配布	
9月18日 (月)	タスク B 締め切り	
9月28日 (木)	タスク C 締め切り	
10月3日 (火)	タスク D-1 締め切り	
10月7日(土)・10月8日(日)	タスク D-2 実施 ⁴	オンラインで実施
10月15日 (日)	タスク E 締め切り	
10月20 (金) ~10月23日 (月)	タスク F 実施	オンラインで実施 (詳しい日時等については、後日調整いたします。)
10月31日 (火)	団員発表	全米団HPにて発表

³ 選考プロセスの日程等はやむを得ず変更する場合があります。また、より詳細な日程に関しては後日配布予定のタスク指示書をご覧ください。

⁴ やむを得ない事情によりコンテンツ当日に出席できなかった者に対しては、運営局が必要と判断した場合のみ、代替課題を課します。

5. 応募

応募期間：8月1日（火） - 8月26日（土）

提出方法：E-mail による提出

締め切り：8月26日（土）23時59分（日本標準時間）

※遅延受理は一切認めません。

手続きに間違い・遅れのないよう十分に注意して下さい。

尚、全ての課題及びタスクにおいて再提出は認められません。

5.1 ステップ1：必要書類を準備する

必要書類は、参加申込書・志望理由書の2点です。

①参加申込書

全米団 HP (<https://nmun-jpn.jimdo.com/>) よりダウンロードし、全ての項目を漏れのないよう記入してください。記入上の注意点は、以下の通りです。

1. 黒のボールペンで、数字はアラビア数字(1,2,3等)で、文字はくずさず正確に記入してください。
2. 顔写真は、顔が分かれば証明写真でなくても構いませんが、過度に修正されたものはお控えください。
3. 参加申込書を、コンビニエンスストアや自宅のコピー機を使用して用紙をスキャンし、PDF化したものを E-mail に添付してください。ファイル名は「参加申込書_氏名(ローマ字表記)」としてください。(例：参加申込書_MiyukiKANO)

※ご記入いただいた個人情報は、第41代全米団派遣事業運営局が適切に管理し、ご本人の同意なく選考業務以外の目的で利用することはありません。

※提出していただいた参加申込書は返却いたしません。

※原本の参加申込書は捨てずに手元に保管しておいてください。

②志望理由書

模擬国連会議全米大会日本代表団派遣事業規約

第一章：総則

第一条（名称）本団体は、模擬国連会議全米大会日本代表団派遣事業(Japanese Delegation to the National Model United Nations Conference Project)と称し、団体の略称は、「全米団派遣事業」とする。（以下「当事業」とする。）

第二条（目的）当事業は、模擬国連会議全米大会日本代表団（以下「日本代表団」とする。）として国連における外交を体感する機会を享受すること、及びその機会で培った知識や経験を多くの人に伝えることによる、国際問題の社会的認知の促進、模擬国連活動の発展、及び国際社会において活躍する人材の育成を目的とする。（以下略）

模擬国連会議全米大会第41代日本代表団団員に選出されると、団員育成プログラム（DDP）を含む渡米準備、全米大会参加、並びに第42代運営局においての運営業務を行うこととなります。以上の目的や活動を踏まえて、以下の2つの問いへの回答を含め、全米団入団を強く志望する理由を日本語で述べてください。（800字程度）

- ①現在のあなたの自身の素質を、あなたは全米団でどのように発展させられるか
- ②入団後の派遣団員期間と運営局員期間において、あなたはどのように全米団に貢献できるか

志望理由書作成上の注意点は以下の通りです。

1. 応募課題は Microsoft Word で、日本語は MS 明朝 10.5、英語・数字・記号は Times New Roman 10.5 で書いてください。
2. 1 行目に左揃えて「志望理由書」（「」は不要です）と記した上で、本文は 3 行目から書き始めてください。
3. 余白は 2.54 cm（1 インチ）以上取ってください。

4. 志望理由書を E-mail で提出する際は、ファイルの種類を Word 文書(.doc)もしくは Word 文書(.docx)とし、ファイル名は「志望理由書_氏名」としてください。(例：志望理由書_MiyukiKANO)

5.2 ステップ2：必要書類を提出する

必要書類は、E-mail で提出してください。提出方法が少々複雑ですので、時間に余裕を持ち、十分に注意して行ってください。E-mail に、提出する必要書類を添付し、

nmun41.senkou@gmail.comと nmun41_senkou@yahoo.co.jp の 2 つのメールアドレスを宛先として併記し、書類を提出してください。件名は、「【全米団応募希望】氏名（日本語表記）」としてください。（例：【全米団応募希望】加納幸希）

E-mail 提出が無事受領されますと、Gmail アドレス、Yahoo!メールアドレスのそれぞれから提出完了通知が自動返信されます。（不具合により、どちらか片方のメールアドレスからしか提出完了通知が届かない場合がありますが、その場合は、どちらかのメールアドレスから通知が届いていれば問題ありません。）

ステップ 2 に関する注意点は、以下の通りです。

1. 必要書類の提出は、2 種類のメールアドレス（Gmail アドレスと Yahoo!メールアドレス）のそれぞれから提出完了通知が自動返信された時点で完了となります。必ず 2 種類のメールアドレス両方に提出してください。
2. 参加申込書、志望理由書の 2 点を添付してください。
3. 参加申込書は、コンビニエンスストアや自宅のコピー機等を使用し、スキャンして PDF 化したものを E-mail に添付し、送付してください。
4. 提出の際は、一般的なマナーとしてメール本文を書いた上で送信してください。
5. 提出用アドレス(nmun41.senkou@gmail.com・nmun41_senkou@yahoo.co.jp)では必要書類のみ受け付けます。質問は総務アドレス(ga_nmun@jmun.org)にお送りください。
6. E-mail 提出の遅延受理及び再提出は認められません。提出締め切り時間間際は、サーバーダウンが発生する可能性があります。また、サーバーの不具合などにより送信受理に時間差が生じることもございます。提出は余裕を持って行ってください。

※ 2 種類のメールアドレスは、いずれか一方のメールのサーバーダウン及びその他のトラブルに備えて用意しています。

5.3 ステップ3：受理完了通知を受け取る

ステップ2で提出していただいた書類の提出完了の通知の後、受理完了通知あるいは不受理通知を8月28日（月）までにお送りいたします。受理完了通知をお送りした時点でEmail提出の受理が完了し、申し込み完了となります。

ステップ2での2種類のE-mail提出後24時間以内にいずれかのアドレスからの返信が届かない場合、ステップ3で8月26日（土）23時59分までに受理完了通知あるいは不受理通知が届かない場合、もしくは一次選考可否通知のE-mailが9月2日（土）に届かない場合は、総務の岩瀬までご連絡ください。アプライに関してのご質問も下記総務アドレスにて承りますが、選考コンテンツの具体的な内容などに関する質問は受け付けられませんのでご了承ください。

総務（岩瀬彩良）アドレス：ga_nmun@imun.org

6. おわりに

当事業に関する情報は随時HPやSNSで更新しており、8月上旬頃、全米団に関する詳しい情報を掲載したガイドブックも公開される予定です。是非、全米大会(National Model United Nations)公式HPと併せてご覧ください。

模擬国連全米大会HP : <http://www.nmun.org/>

全米団HP : <https://nmun-jpn.iimdo.com/>

全米団 Facebook : <https://www.facebook.com/jpn.to.nmun>

全米団 Twitter : https://twitter.com/japanmun_nmun

全米団新歓用Twitter : https://twitter.com/nmunjpn_2023

全米団 Instagram : https://www.instagram.com/japanmun_nmun/?hl=ja

全米団新歓用Instagram : https://www.instagram.com/zenbeidan2023_shinkan/?hl=ja

全米団 YouTube : https://www.youtube.com/channel/UCWs9f25geySDIa1hRSaG_w